

CASBEE-新築(簡易版)2008年版
ニッポン高度紙工業株式会社米子工場

欄にコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版) 2008年
■評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

スコアシート 実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
評価点	重み係数		評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質							3.0
Q1 室内環境			0.30				3.1
1 音環境			2.8	0.15		-	2.8
1.1 騒音			3.0	0.40		-	
1 暗騒音レベル			3.0	1.00		-	
1.2 遮音			2.6	0.40		-	
1 開口部遮音性能			3.0	0.60		-	
2 界壁遮音性能			2.0	0.40		-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			3.0	-		-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			3.0	-		-	
1.3 吸音			3.0	0.20		-	
2 温熱環境			3.3	0.35		-	3.3
2.1 室温制御			3.5	0.63		-	
1 室温設定			3.0	0.38		-	
2 省エネルギー技術			-	-		-	
3 外皮性能			5.0	0.25		-	
4 ゾーン別制御性			3.0	0.38		-	
5 窓ガラス複層断熱			-	-		-	
6 窓枠断熱			-	-		-	
7 隣接外壁面に対する断熱			-	-		-	
8 窓枠シール			-	-		-	
2.2 湿度制御			-	-		-	
2.3 空調方式			3.0	0.38		-	
3 光・視環境			2.7	0.25		-	2.7
3.1 昼光利用			2.2	0.30		-	
1 昼光率			1.0	0.60		-	
2 方位別開口			-	-		-	
3 昼光利用設備			4.0	0.40		-	
3.2 グレア対策			3.0	0.30		-	
1 照明器具のグレア			-	-		-	
2 昼光制御			3.0	1.00		-	
3.3 照度			3.0	0.15		-	
1 照度			3.0	1.00		-	
2 照度均等度			-	-		-	
3.4 照明制御			3.0	0.25		-	
4 空気質環境			3.5	0.25		-	3.5
4.1 発生源対策			4.0	0.50		-	
1 化学汚染物質			4.0	1.00		-	
2 放射線対策			-	-		-	
3 フタバ虫対策			-	-		-	
4.2 換気			3.0	0.30		-	
1 換気量			3.0	0.33		-	
2 自然換気性能			3.0	0.33		-	
3 取り入れ外気への配慮			3.0	0.33		-	
4.3 運用管理			-	-		-	
1 CO ₂ の監視			3.0	0.20		-	
2 噴煙の制御			3.0	0.50		-	
Q2 サービス性能			-	0.30	-	-	3.3
1 機能性			3.1	0.40		-	3.1
1.1 機能性・使いやすさ			3.0	0.60		-	
1 広さ・収納性			3.0	0.50		-	
2 高度情報通信設備対応			3.0	0.50		-	
3 パリアフリー計画			-	-		-	
1.2 心理性・快適性			3.3	0.40		-	
1 広さ感・景観			4.0	0.33		-	
2 リフレッシュスペース			3.0	0.33		-	
3 内装計画			3.0	0.33		-	
1.3 維持管理			-	-		-	
1 維持管理に配慮した設計			-	-		-	
2 維持管理用機能の確保			-	-		-	
2 耐用性・信頼性			3.2	0.31		-	3.2
2.1 耐震・免震			3.0	0.48		-	
1 耐震性			3.0	0.80		-	
2 免震・制振性能			3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数			3.6	0.33		-	
1 身体材料の耐用年数			3.0	0.23		-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔			4.0	0.23		-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔			3.0	0.09		-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔			5.0	0.08		-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔			5.0	0.15		-	
6 主要設備機器の更新必要間隔			3.0	0.23		-	

	2.4 信頼性		3.2	0.19	-	-	-
	1 空調・換気設備	節水型器具の採用、井水の利用	1.0	0.20	-	-	-
	2 給排水・衛生設備	無停電電源装置を備え、地下への重要設備設置なし	5.0	0.20	-	-	-
	3 電気設備		4.0	0.20	-	-	-
	4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	-
	5 通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	-
3 対応性・更新性			3.6	0.29	-	-	3.6
3.1 空間のゆとり			5.0	0.31	-	-	-
1 階高のゆとり	階高1階4.6m		5.0	0.60	3.0	-	-
2 空間の形状・自由さ	壁長さ比率0.05		5.0	0.40	3.0	-	-
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.31	3.0	-	-
3.3 設備の更新性			3.0	0.38	-	-	-
1 空調配管の更新性			3.0	0.17	-	-	-
2 給排水管の更新性			3.0	0.17	-	-	-
3 電気配線の更新性			3.0	0.11	-	-	-
4 通信配線の更新性			3.0	0.11	-	-	-
5 設備機器の更新性			3.0	0.22	-	-	-
6 パックアップスペース			3.0	0.22	-	-	-
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.40	-	-	2.7
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-	-
3.2 敷地内温熱環境の向上	緑地率15%以上を確保		4.0	0.50	-	-	-
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.4
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.4
1 建物の熱負荷抑制			-	-	-	-	-
2 自然エネルギー利用			4.5	0.29	-	-	4.5
2.1 自然エネルギーの直接利用	トップライトの設置、クールチューブの設置		5.0	0.50	-	-	-
2.2 自然エネルギーの変換利用	同一敷地内に太陽光発電設備5kWを設置		4.0	0.50	-	-	-
3 設備システムの高効率化		ERR=2.2	3.0	0.43	-	-	3.0
4 効率的運用			3.0	0.29	-	-	3.0
4.1 モニタリング			3.0	0.50	-	-	-
4.2 運用管理体制			3.0	0.50	-	-	-
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.6
1 水資源保護			3.6	0.15	-	-	3.6
1.1 節水	自動水栓、小便器自動洗浄等の採用		4.0	0.40	-	-	-
1.2 雨水利用・雑排水再利用			3.3	0.60	-	-	-
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.67	-	-	-
2 雜排水再利システム導入の有無	生産系排水は回収して再利用		4.0	0.33	-	-	-
2 非再生性資源の使用量削減			4.0	0.63	-	-	3.9
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.07	-	-	-
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.25	-	-	-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.21	-	-	-
2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用	節水型衛生器具、高効率照明器具、ノンフロン断熱材等		5.0	0.21	-	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材			-	-	-	-	-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	解体の際の躯体と仕上げの分離が容易に可能		5.0	0.25	-	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.22	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.32	-	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.68	-	-	-
1 消火剤			-	-	-	-	-
2 断熱材			3.0	0.50	-	-	-
3 冷媒			3.0	0.50	-	-	-
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
2 地域環境への配慮			3.6	0.33	-	-	3.6
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善	自然採光等の採用		4.0	0.50	-	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.6	0.25	-	-	-
1 雨水排水負荷低減			-	-	-	-	-
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.33	-	-	-
3 交通負荷抑制	従業員用駐車場、駐輪場台数の確保		5.0	0.33	-	-	-
4 廃棄物処理負荷抑制			3.0	0.33	-	-	-
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33	-	-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	-
1 騒音			3.0	1.00	-	-	-
2 振動			-	-	-	-	-
3 悪臭			-	-	-	-	-
3.2 風害・日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	-
1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-	-
2 日照阻害の抑制			3.0	0.30	-	-	-
3.3 光害の抑制			4.4	0.20	-	-	-
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	広告物照明が無い		5.0	0.70	-	-	-
2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	-